

形名	適合ランプ (別売)	素材 (塗装仕様)
LEDB83904	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM20SS	白木(クリア塗装)
LEDB83905	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM15SS	白木(クリア塗装)
LEDB83906	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM10SS	白木(クリア塗装)
LEDB83907	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM20SS	白木(黒色ウレタン塗装)
LEDB83908	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM15SS	白木(黒色ウレタン塗装)
LEDB83909	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM10SS	白木(黒色ウレタン塗装)

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

**■安全上のご注意 必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。  
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は、図記号の意味を示しています。

**図記号の説明**

	中の絵と近くの文で、してはいけないこと (禁止)を示します。
	中の絵と近くの文で、しなければならないこと (指示)を示します。

**工事店様へ**

- ・照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

**お客様へ**

- ・お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



**警告**

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

● 次の場所での取り付け、使用はしない

- (落下によるけが・感電・火災などの原因)
- ・薄い、または強度が不十分な天井面・壁面
- ・暖房器具、ガス器具などの真上付近の温度の高い場所 (使用可能温度は、5℃～35℃の範囲)
- ・塩害地や湿気が多い場所
- ・振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所
- ・風の強い場所(風速60m/秒を超える場所)
- ・凹凸のある面
- P2. 器具の取り付けの注意事項の通り取り付けること (湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電の原因)
- ・天然温泉・サウナ (硫黄成分によるサビや、変色・変質の原因)
- ・天井から滴り落ちる水滴が集中する場所 (変形・変色の原因)



禁止

● アース工事は、電気設備技術基準に従い、D種接地工事を行う

(アースが不完全な場合、感電の原因)



アース工事

● 器具・ランプに直接水をかけて洗わない

(器具の破損・落下・感電などの原因)



禁止

● ランプ交換やお手入れのときは、電源を切る

(感電の原因)



指示

● ランプ交換は、器具に表示されているランプの種類、ワット(W)数の適合ランプを使用する

(変形・変色・火災の原因)

● 調光器を組み合わせ使用しない

(発煙・発火・破損の原因)

● 絶縁体にナイフなどで傷を付けたり、傷が付いた状態で通電しない

(絶縁破壊による電線の焼損の原因)

● 作業をするときは、電源(ブレーカー)を切る

(感電の原因)

● 器具の取り付け・取りはずし方法は、取扱説明書に従う(落下・感電・火災の原因)

● 器具を取り付けるときは、ランプをはずす

(感電の原因)

● 器具は確実に取り付ける

(落下・感電・火災の原因)

● 器具の取り付け方向は、本体の表示に従う

(方向が異なると、落下・感電・火災の原因)

● 交流100V正弦波で使用(過熱による火災の原因)



禁止



指示

● ランプに直接水をかけたり、器具のすき間などに針金などを差し込まない

(ランプの破損による、けが・感電・火災の原因)



禁止

● 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない

(火災などの原因)

● 器具を分解・改造・修理・部品変更しない

(火災・感電・落下の原因)



分解禁止

● 点灯中・消灯直後は、ランプや器具を触らない

(やけどの原因)



接触禁止



**注意**

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

● LED光源を直視しない

(目に障害のおそれ)

● ランプ交換などでセードやランプをはずした後、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従う

(湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電・落下の原因)



指示

● 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する

(点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因)  
◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。



指示

■各部のなまえ ※ この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

### 防湿・防雨形(IP23) 天井・壁面取付兼用 雨線内取付専用

**屋外用**

- 付属品  
・木ねじ(38mm)…… 2本  
・絶縁座…… 2個

**取付寸法**

木ねじおよび  
アウトレットボックス用穴  
電源穴

66.7  
83.5

・床面には取り付けないでください

・器具周囲面より0.1m以上離して取り付けてください

0.1m以上  
0.1m以上  
0.1m以上 0.1m以上

### ■防湿・防雨形器具の取り付けについての注意事項

**お願い**

- 器具を取り付けるときは、本体パッキンを取付面と器具に必ず密着させてください。
- 湿度の高い場所で長時間使用する場合は、点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、図1のように工事してください。
- 取付面が本体パッキンよりも大きい場所に取り付けてください。(図2・図3)
- 裏面から雨がつかないように取り付けてください。
- 取付面に凹凸がある場合は、パテなどで凹凸をなくすか、防水用シール剤などで器具(木台)と取付面のすき間を埋めてください。(図2・図3)
- 器具を逆に取り付けると、防水性が損なわれます。正しい向きで取り付けてください。
- アウトレットボックスなどに取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャーなどをはめてから器具を取り付けてください。(ボックス取付用ねじは付属していません)

図1

器具  
本体パッキン  
パッキン外周部にもシール剤を塗り付ける  
電線管  
アウトレットボックス

図2

器具  
本体パッキン  
パッキン外周部にもシール剤を塗り付ける  
取付面  
パテ

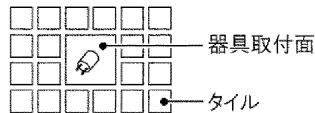
図3

器具  
本体パッキン  
パッキン外周部にもシール剤を塗り付ける  
木台  
パテ

※ 確実に防水処理するために、本体パッキンと取付面の外周部にシール剤を塗り付けるか、または本体パッキンと取付面全体にシール剤を塗り付けてください。

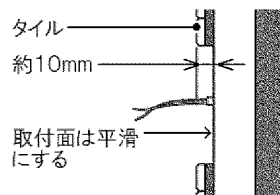
#### ■タイルモジュールの場合

①取付面が本体パッキンよりも大きい所に、器具を取り付けてください。電源線は中央の穴から出してください。



②取付面を平滑にしてください。

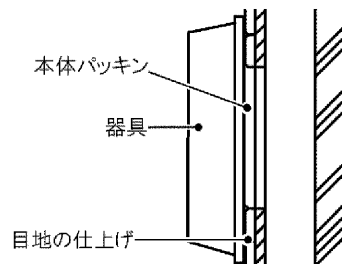
注)取付面に凹凸がある場合、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ、感電のおそれがあります。



③器具を取り付けた後、目地部の仕上げをします。

・目地仕上げには、目地用モルタル、または市販の防水用シール剤を使用してください。確実に目地仕上げをしないと、浸水の原因になります。

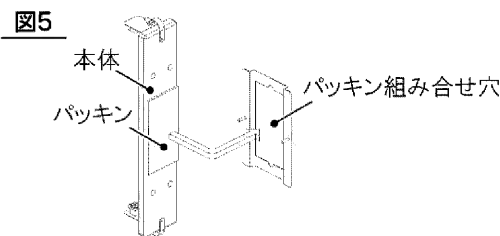
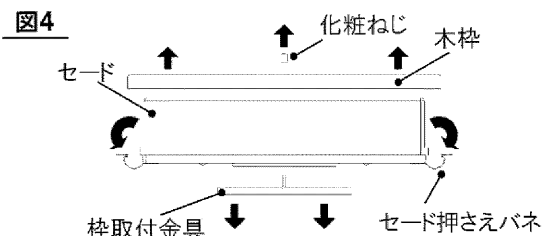
※防水用シール剤は、カビの発生防止効果と耐久性のあるものを使用してください。



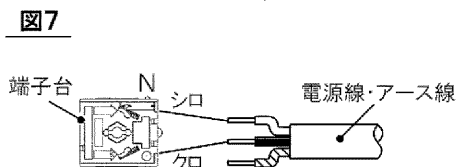
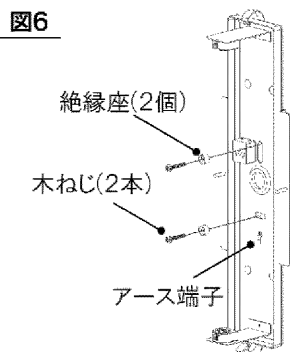
## ■ 器具の取り付けかた

※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。

- 1 取り付けの前に木枠・セードを取りはずしてください。(図4)  
化粧ねじ(2箇所)をゆるめ取りはずし、木枠・枠取付金具をはずします。  
セード押さえバネ(2箇所)を矢印方向に回転させ、セードをはずします。
- 2 パッキン組み合わせせ穴とパッキンで位置決めをおこなってください。(図5)



- 3 付属の木ねじ(2本)と絶縁座(2個)を使用して本体を確実に取り付けてください。(図6)  
※木ねじの取り付けは、■器具を取り付ける前に(3ページ)を確認し、取り付けてください。
- 4 電源線の被覆をストリップし、電源線を端子台に奥まで確実に差し込んでください。(図7)  
結線後は天井内または壁面に押しこんで器具内でたるまないようにしてください。
- 5 アース端子を利用して、アースを取り付けてください。(図6)  
結線後は天井内または壁面に押しこんで器具内でたるまないようにしてください。



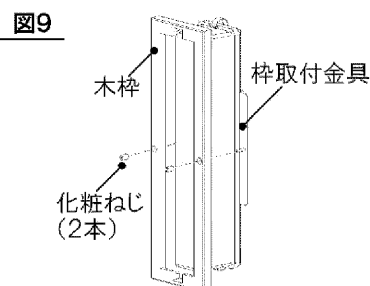
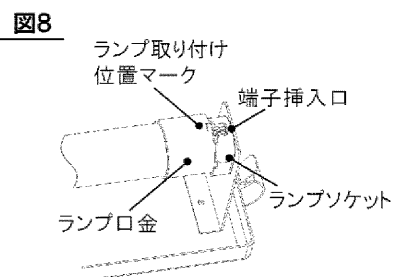
### ⚠ 警告

- 電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。
- 結線は電源線を奥まで確実に差し込んでください。  
(感電・火災の原因)
- 電源線の耐熱保護チューブまたは遮光処理部の端部が器具の外までできるように、壁側へ電源線を押し込んでください。  
押しこみが不十分の場合は絶縁不良・火災の原因となります。

### お願い

- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、φ2.0mmの銅単線を使用してください。
- 曲がった電線、より線は使用しないでください。
- 電源線結線や器具加工のときは、電源線をねじったり回したりしないでください。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルを使用する場合は、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シース)を除去し、絶縁体の露出がないように耐熱保護チューブの上から黒色テープまたはチューブで覆い、全芯線に遮光処理を施してください。

- 6 ランプ(別売)を取り付けます。(図8)  
LEDランプの口金端子をランプソケットに差し込んだ後、90°回転させてランプを取り付けてください。  
※正しく取り付けないと、正常に点灯しなかったり、ランプが落下する恐れがあります。  
注)ランプ取り付け位置マークが、ランプソケットの端子入口と同じ位置になっていることを確認してください。  
同じ位置になっていない場合は、ランプを回転させて同じ位置になるように調整してください。
- 7 セードを本体に合わせ、セード押さえバネ(2箇所)で確実に固定させてください。  
セード押さえバネ(2箇所)を回転させてセードを固定します。(※1と逆の手順です)
- 8 木枠を金具に取り付けて付属の化粧ねじ(2本)で固定します。(図9)  
※化粧ネジをしめる際はマイナスドライバーを使用してください。



## ■ご使用についてのお知らせ

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 壁紙や天井クロス素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオ、テレビなどを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれのむきを変えてください。

## ■お手入れのしかた いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとに照明器具のお掃除をしてください。

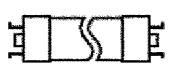
- 点灯中及び消灯後は、器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具のよごれ(ホコリや虫など)は、ぬるま湯、または薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布で拭いてください。

### お願い

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具が傷む原因となります。
- 器具の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷が付いたり、腐食の原因となります。

## ■仕様

- 適合ランプの仕様です。
- 適合ランプの消費電力、入力電流は、取り付けの器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。
- 適合ランプの詳細については、商品図面をご覧ください。

適合ランプ		定格電源電圧	電源周波数	入力電流	消費電力
 GZ16口金	電源内蔵直管形LEDランプ LDM20 SS	AC100V	50/60Hz共用	0.105A	10W
	電源内蔵直管形LEDランプ LDM15 SS			0.082A	8W
	電源内蔵直管形LEDランプ LDM10 SS			0.052A	5W

## ■保証とアフターサービス

### 保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

### 修理を依頼される時

- 保証期間中は、**お買い上げ日を特定できるもの**を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

### 保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
  - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

### 部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間  
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブなどは含まれません)

## 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝ライテック照明ご相談センター

**0120-66-1048** (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。  
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用

Use only in Japan

## ■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住宅照明部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

TEL(044)331-7553  
FAX(044)548-9604

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。